

医療・介護を通じた街づくり・人づくり・思い出づくり

永生病院	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 583-15	☎ 042 (661) 4108
南多摩病院	〒193-0832	東京都八王子市散田町 3-10-1	☎ 042 (663) 0111
みなみ野病院	〒192-0916	東京都八王子市みなみ野 5-30-3	☎ 042 (632) 8118
永生クリニック	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 588-17	☎ 042 (661) 7780
クリニック0 (ゼロ)	〒193-0943	東京都八王子市寺田町 490	☎ 042 (666) 1556
クリニックグリーングラス	〒193-0835	東京都八王子市千人町 4-12-3	☎ 042 (673) 5558

認知症グループホーム

寿限無	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 590-4	☎ 042 (662) 6500
-----	-----------	------------------	------------------

介護老人保健施設

イマジン	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 583-15	☎ 042 (662) 7000
マイウェイ四谷	〒160-0015	東京都新宿区大京町 1-3	☎ 03 (3355) 0428
オネスティ南町田	〒194-0004	東京都町田市鶴間 7-3-3	☎ 042 (788) 0373

訪問看護ステーション

とんぼ	〒192-0914	東京都八王子市片倉町 440-2	☎ 042 (632) 6351
めだか	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 513-13-1A	☎ 042 (661) 5080
ひばり	〒193-0835	東京都八王子市千人町 2-13-8-1F	☎ 042 (649) 6917
いるか	〒192-0364	東京都八王子市南大沢 1-18-11-A103	☎ 042 (659) 2213
口 笛	〒194-0004	東京都町田市鶴間 7-3-3	☎ 042 (706) 8810

居宅介護支援事業所

ケアプランセンター えいせい	〒193-0942	東京都八王子市梶田町 583-15	☎ 042 (662) 7020
居宅介護支援事業所 片倉	〒192-0914	東京都八王子市片倉町 440-2	☎ 042 (632) 6335
ケアプランセンター ぴあの	〒194-0004	東京都町田市鶴間 7-3-3	☎ 042 (706) 8808

八王子市高齢者あんしん相談センター

高齢者あんしん相談センター 片倉	〒192-0914	東京都八王子市片倉町 440-2	☎ 042 (632) 6331
高齢者あんしん相談センター 寺田	〒193-0943	東京都八王子市寺田町 137-1	☎ 042 (673) 6425
高齢者あんしん相談センター 追分	〒192-0056	東京都八王子市追分町 7-17	☎ 042 (686) 1713

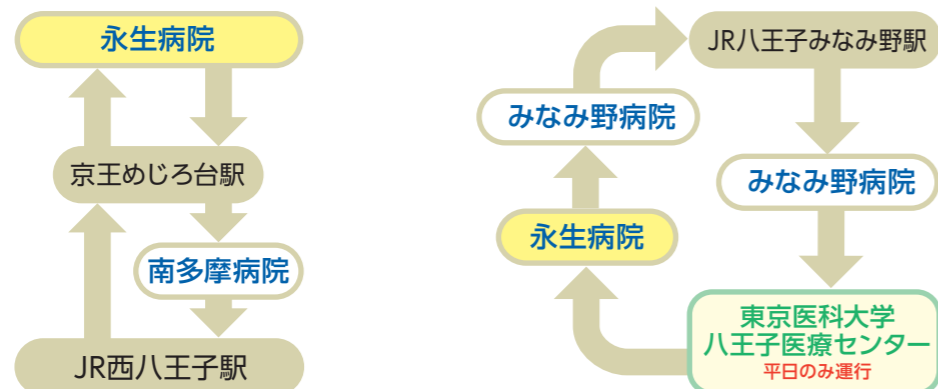
訪問介護

在宅総合支援サービス (有) 十字会ケアステーション	〒193-0833	東京都八王子市めじろ台 1-9-1	☎ 0120-537-0800
----------------------------	-----------	-------------------	-----------------

シャトルバス運行中!!



永生会ではシャトルバスを運行しております。ぜひ、ご利用ください。



ご自由にお持ち帰りください。

通信

eisei

88

つうしんえいせい



白駒池

Contents

- 通所リハビリ (デイケア) とは?
- 永生会の通所リハビリ (デイケア) のご紹介
- 高齢者あんしん相談センター寺田のご紹介
- 切らない関節治療とは?
- キラリ人

通所リハビリ (デイケア) とは…?

デイケアでリハビリを受けることは、(デイケアの) サービスのほんの一部です。他にも送迎、食事、入浴、対人交流などのサービスをおこない、さまざまな専門職が利用者を見守り、利用者の能力をひきだす支援をしています。そしてデイケアは、住み慣れた地域でこれからも自分らしく暮らすため、施設内での関わりにとどまらず、利用者の生活全般にまで目を向け、支援できるサービスです。いまの生活でお困りのことを改善したり、してみたいことを実現できるようお手伝いいたします。

利用者の生活

- していたこと
- していること
- したいこと



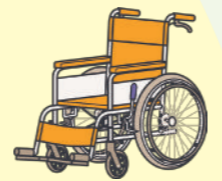
ケアマネ

介護サービスの要

デイケア

介護

医師



福祉用具

環境支援

看護



訪問系サービス

自宅での生活支援



利用者

リハビリ

送迎

リハビリ

食事

入浴

レク

栄養士など

対人交流

かかりつけ医

生活場面での医療の要



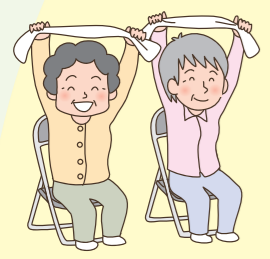
check

通所リハビリ(デイケア)などの介護サービスを利用する場合は、家族やケアマネジャーとよく相談しながら、よりご自身に合った施設を選びましょう。またできるだけ見学などでその施設の雰囲気や自分に合うか確かめてみることも重要です。



家族

一番の支援者



通所系サービス

日帰りの介護支援



介護老人保健施設 イマジン

ご自宅までお迎えに行き、素敵な職員がお出迎え。お風呂はお体に合わせて3タイプ、できないところをお手伝いしながら入浴可能! リハビリは5名体制で医師の指示による充実の個別リハ! お困りのことにお応えします。食事は多摩地域に数多くお店を出している給食業者に委託をし、管理栄養士が栄養価のバランスを考え食事を提供! デイケア利用中は楽しく気の利いた介護職員が、必要な介護支援以外にも体操やレクリエーション、おしゃべりなどで1日を盛り上げます! 医療的なケアはもちろん看護師が対応していますのでご安心を。相談員がやさしくご説明をいたします!

イマジンのご利用・ご相談は
☎042-661-7000 (代)



みなみ野病院

みなみ野病院の通所リハは定員25名の小規模事業所のため、手厚くフォローできる体制です。運動量が豊富で午前午後1時間30分ずつ合計約3時間の集団での運動を行っています。職種問わず介護士、看護師、リハビリスタッフが送迎をおこなっていて、事業所の様子だけでなく、適宜自宅での様子も見守っています。医療依存度が高く吸引が必要な方、介護度が高い方、難病(パーキンソン病、進行性核上性麻痺など)の方、骨折などで入院での集中的なリハビリを終えた方で在宅復帰に伴い、引き続きリハビリが必要な方などがご利用いただいております。

みなみ野病院のご利用・ご相談は
☎042-632-8140 (通所リハ直通)



介護老人保健施設 マイウェイ四谷

マイウェイ四谷デイケアは、新宿区及び隣接区がサービス提供範囲となり、周辺には新宿御苑、神宮外苑の銀杏並木、新国立競技場など、都心でありながら緑を感じられる土地柄となっております。リハビリでは、皆様の在宅生活が豊かなものになるよう「やりたい」「できるようになりたい」といった思いを大切に、ご利用者様と一緒に目標を設定し、個々の状態にあった個性を重視したプログラムを理学療法士、作業療法士が提案しております。また午後には、選択式レクリエーションを取り入れ、脳トレクイズやゲーム、作品作りなどに参加していただいております。特に毎月お一人ずつ作成するカレンダーは多くのご利用者様に好評いただいております。

マイウェイ四谷のご利用・ご相談は
☎03-3355-0428 (代)



永生会の 通所リハビリ デイケアのご紹介

スマイル永生(永生クリニック2階)

スマイル永生の特色は1時間コースと3時間コースの短時間コースです。個別のリハビリに加え、集団での運動プログラム、介護福祉士による運動支援、言語聴覚士による失語症クラスがあります。利用者さまごとに適宜評価をおこない、個別のリハビリメニューを作成します。運動器疾患、脳卒中などの中枢神経疾患、パーキンソン病などの神経難病などの方もお気軽にご相談ください。※リハビリだけを集中的におこなうので食事の提供やお風呂の提供はありません。

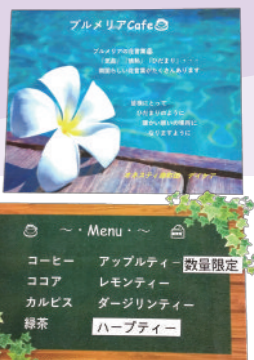
スマイル永生のご利用・ご相談は
☎042-661-4175 (通所リハ直通)



介護老人保健施設 オネスティ南町田

オネスティ南町田では充実した時間を過ごして頂く為、午後の活動に力を入れています。体操クラブ、制作クラブ、脳トレクラブ、マイウェイクラブの中からご自身が行いたい活動を選んで参加して頂きます。月に1回のプルメリアCaféも好評です。Caféに来たような雰囲気を作りながら飲み物をメニューから選んでいただき「お替り自由」で提供しています。天気の良い日はスタッフと一緒に屋外を散歩したり、歩行を頑張りたい方には「富士山登頂歩行スタンプラリー」等を作成し登頂目指して歩かれています。オネスティではご自身にあった過ごし方をご自身で決めて頂き、サポートしていく事を目指し取り組んでいます。(ちなみにプルメリアの花言葉は陽だまり、気品、愛情です。このようなデイケアを作りたいとプルメリアCaféと名づけました)

オネスティ南町田のご利用・ご相談は
☎042-788-0373 (代)



高齢者あんしん相談センター寺田のご紹介

高齢者あんしん相談センターとは、
高齢者が住み慣れた地域で安心して過ごすための総合相談窓口です。

体力が落ちて生活するのが大変になった

隣の高齢者が怒鳴られて心配だな

高齢者があつまる場所をつくりたい

介護保険？なにをどうすればいいの？

このような相談を受けています。

体を動かすサークルなどに参加したい

親のものが忘れが気になる...

振り込め詐欺にあってしまったかも



八王子市では親しみやすく地域包括支援センターを「高齢者あんしん相談センター」と愛称をつけています。

高齢者あんしん相談センターでは介護、福祉、健康、医療などさまざまな面から地域の方々を総合的に支える『縁の下の力もち』のような存在です。また必要な人にサービスが届くように人と場をつないだり、人とサービスをつないだりしています。

包括的・継続的マネジメント

地域ケア会議の開催やケアマネ支援などを行っています。

自立支援型地域ケア会議 じりつ😊おっぺす会議

地域でその方らしく、望む生活をするためにはどうしたらよいかを多職種で話しあいます。事例を通してその方の自立とは何か、さらにはこの事例の方が住む地域の課題とは何かを話し合う会議です。



たてキッチン“さくら” 連携会議



「この方なのですが、ちゃんと服薬できてるか心配で…」



寺田地域の薬局さんとも連携しています。

地域との連携

介護予防ケア マネジメント

要支援認定の方のケアプラン作成、介護予防や健康づくりに取り組めるよう支援を行います。



体操教室などの支援

権利擁護

成年後見制度活用のサポートや虐待防止への取り組みをしています。



司法書士の先生をお迎えし、成年後見制度の活用についてお話しいただきました。

総合相談支援

必要なサービスや制度を紹介します。



ご自宅訪問にも対応します。「最近いかがですか。お困りのことはないですか」



認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職場などで、認知症の方や家族に対してできる範囲で手助けをする人のことで、地域や職場などにお邪魔し、このような講座をやっています。



館事務所での認知症サポーター養成講座

この日は田中医院の田中先生も同席してくださいました。こうした顔の見える関係づくりが地域を支えます。

イトーヨーカドー八王子店での 認知症サポーター養成講座



もしお客さまが認知症だったら？
～接し方編～

認知症家族の会

わかるわ。うちも同じことがあったわ。



認知症家族の会「グリーン・ピース」2か月に1回開催しています。

4周年おめでとう



寺田の家族会は4周年を迎えました

コロナ禍での取り組み



はげましあいボードの設置

団地に、誰でも書いて、掲示することができる、はげましあいボードを設置しました。メッセージを見に行こう、自分もメッセージを残そう、と少しでも家から外出し、身体を動かす機会になりました。

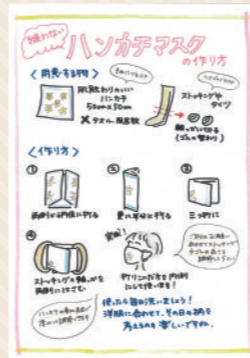


WEBの活用

認知症家族の会や健康講座なども少人数での開催やオンラインとの併用で再開しました。

てらだよりの発行

コロナ禍でコミュニケーションが少なくなる中、情報発信の新しいツールとして広報誌を発行。ハンカチマスクの作り方やフレイル介護予防、ICT などさまざまな情報を記事にして、圏域の回覧板や掲示板などで広報しています。



高齢者あんしん相談センター寺田へのご相談・お問合せは

TEL 042-673-6425

担当地域：館町・梶田町・寺田町・大船町

地域の担当センターはお住まいの市区町村のWEBサイトなどでご確認ください。



新しい
治療方法

切らない 関節治療とは



PFC-FD療法とは

PFC-FD療法とは、ご自身の血小板に含まれる「成長因子」を活用するバイオセラピーです。血小板が傷を治す際に放出する成長因子の働きを利用し、わたしたちに本来備わっている治癒力を高める治療法です。**リハビリと併用することで相乗効果が期待できます。**

●PRP療法を応用した技術

ゴルフのタイガー・ウッズ選手や、野球では大谷翔平選手が怪我の改善に活用したことで話題になった「PRP(多血小板血漿)療法」がありますが、PFC-FD療法はそのPRP療法を応用した技術です。自分の血液を50ml採取し、厳格な管理がなされた施設で加工し、成長因子だけを取り出し冷凍乾燥(フリーズドライ)させます。その後、傷ついた部位に注入することで自己修復を促し、痛みの緩和や傷ついた部位の機能改善を目指します。

PFC-FD療法で改善が期待できる疾患

	対象部位	疾患別名称例
変形性膝関節症	膝・肘・足首	変形性膝関節症 変形性股関節症
靭帯損傷	膝・肘・足首	膝十字靭帯損傷 肘関節靭帯損傷
腱炎	膝・足首	膝蓋腱炎 アキレス腱損傷

●変性疾患への活用

日本では、変性疾患(変形性膝関節症、足関節症等)や慢性腱炎(アキレス腱炎等)を中心に活用がはじまっています。特に変形性膝関節症においては人工関節手術の前段階の治療として確立されてきており、比較的変性が軽度で十字靭帯損傷がないひざ関節に良い適応が見込めます。(ただし、ご自身の血液をもとに作成するため、自己修復能力により、費用対効果が予測できないことがあります。また、この治療法は自費診療という枠組みのなかで行われており、**保険適用外の治療**となります。)



●治療のながれ



step1
関節の痛みや違和感の程度、これまでおこなってきた治療についてお伺いします



step2
自己血液を約50ml採取し、再生医療センターに送り、検査・加工します



step3
次回来院時(約3週間後)関節に血小板由来の成長因子を注射します

●この治療は自由診療(保険適用外治療)です。詳しくは医師にお問合せください。

費用について

PFC-FD療法は、保険適用外の治療方法です。

費用は198,000円/回(税込)です。

こちらの治療について関心のある方は永生クリニックへお問合せください。

永生クリニック TEL:042-661-7780(代表)



永生会

キラリ人

今回のキラリ人は、睡眠時無呼吸症候群の方々をサポートする臨床検査技師の久松康代さんです。久松さんは検査技師としてだけでなく日本睡眠学会認定検査技師や上級睡眠健康指導士などの資格を持ち、睡眠時無呼吸症候群(以下SAS)の患者さまへのサポートだけでなく、「睡眠」という大きな枠組みの中で活躍しています。



Q 永生会へ入職した経緯について教えてください

永生クリニックでSASの外来を拡張するにあたり、立ち上げとSASと診断された患者さまの治療サポートに関わるため入職しました。

これまで外来がスムーズに進行するよう診療から治療までの流れを、医師や他職種含め連携をとり構築してきました。

Q 睡眠について関わるようになったきっかけを教えてください

永生会に来る前、睡眠呼吸センターで働いたことがきっかけです。SASを始め、ナルコレプシー、REM睡眠行動障害などの睡眠障害をメインにPSG検査やCPAP治療の患者サポートを行っていました。そこで睡眠医療の専門医で特にSASを研究されていた先生と出会いました。睡眠を整えることは健康につながることを教えていただき、また日本睡眠学会認定技師まで導いて下さいました。PSG検査は睡眠中の脳波や呼吸などを調べる検査です。この検査をすることでわかる睡眠障害があります。またCPAPを装着下でPSG検査を行っていたのですが、装着前後で睡眠リズムや深さが変わり、睡眠の不思議に魅了されていきました。恩師



臨床検査技師
睡眠学会認定検査技師
上級睡眠健康指導士
久松 康代

との出会いやCPAP治療で直接患者さまと関わる中でやりがいを感じるようになりました。

Q 今後の目標はありますか

CPAP治療では、患者さまの悩みに寄り添い、継続できる治療となるようサポートを今後もしっかり行っていきます。また、患者さまともう少し距離を縮め、気軽に相談できる環境の構築を目指したいと考えています。

また、先日、日本快眠協会のおねむり先生という資格を取得しました。睡眠の悩みは老若男女、5人に一人が悩みを抱えているといわれています。睡眠は「量と質」この二つが大切です。睡眠不足やSASに代表される質の低下は生活習慣病リスク増などからへの影響や、いろいろな集中力低下、鬱などころへの影響など様々です。また間違った睡眠への認識が不眠を招くことがあります。健康を保つためには、脳を休めることが大切であり、睡眠はその役割を担っています。従来持つ資格の睡眠健康指導士と合わせて睡眠の正しい知識や眠るから作りなど、医療現場だけでなく、院外での啓発活動も行うことで、地域の方の健康に少しでも貢献していければと思っています。

※ナルコレプシー

過眠症のひとつで、日中に突然強い眠気が出現して、眠り込んでしまう病気。ナルコレプシーの眠気は強烈で自分では制御できない眠気が繰り返す睡眠障害の一つ。

※PSG検査

脳波・眼球運動・心電図・筋電図・呼吸曲線・いびき・動脈血酸素飽和度などを、測定することで睡眠の深さ(睡眠段階)、睡眠の分断化や覚醒反応の有無、睡眠効率などを解析することができます。

※CPAP

睡眠時無呼吸症候群のメインの治療のひとつ。寝ている間の無呼吸を防ぐために気道に空気を送り続けて気道を開存させておくという医療機器。CPAP装置からエアチューブを伝い、鼻に装着したマスクから気道へと空気が送り込まれることで無呼吸の状態になることを防ぐ。

睡眠時無呼吸のご相談・お問合せは

永生クリニック TEL 042-661-7780

久松さんへの講演依頼は広報担当 kouhou@eisei.or.jp まで